



認定NPO法人

さわやか青少年センター

<学校・団体用 FVP 参加要綱>

『ふれあいボランティアパスポート(FVP)』について

◆『ふれあいボランティアパスポート』

認定NPO法人さわやか青少年センター(SSC)が、FVP参加校でFVPに参加する児童・生徒の人数分、無償で提供している「ボランティア体験学習」の活動記録帳であり、ボランティア活動活性化ツールとしてご活用いただけます。

◆活用方法

- ・「ボランティア体験学習」の活動記録帳として、6回の記録ができます。
- ・ボランティア活動活性化ツールとして、社会貢献活動団体への寄附を児童生徒が応援できる仕組みがあり、児童生徒の活動のきっかけや動機づけ、活動の継続、そして、教師や指導者、保護者と児童生徒のコミュニケーションに有効な役割を果たします。

◆FVP送料

- ・参加する学校・団体にご負担いただいております。(送料着払い)

◆特徴

(外面)

- ・外面には、寄附を児童・生徒が応援する仕組みを記載しています。
- ・左側には、寄附先として国際理解、環境、福祉の活動に取り組むA～Fの6つの社会貢献活動団体とG(その他の団体)を掲載しています。
- ・中央には、活動から寄附までの流れを記載しています。

(内面)

- ・左側、中央の2面には、6つの活動記録欄があります。
- ・活動記録欄は、かならず活動を6回して記録欄を全て埋めなければいけないということはありません。1回でも活動ができれば、認めて(ほめて)、無理をさせず、状況に応じて励ましてください。
- ・その下には、お手伝いをはじめとする24のふれあいボランティア活動をイラストで例示しています。
- ・右面は、活動の最後に、1年を振り返ってのボランティアの感想や活動によって自分がどのように成長したかを書く【感想欄】になっています。

(寄附を応援する仕組み)

- ・児童生徒が社会貢献活動団体への寄附を応援する仕組みです。(児童生徒が寄附をするものではありません。)
- ・児童生徒が年間を通してふれあいボランティア活動に取り組んだ後、最後に応援したい社会貢献活動団体をA～F、及び、Gの中から1つ選んでもらいます。
- ・Gを選ぶ時は、参加児童生徒全員の総意としてA～F以外の団体を指定します。A～Fを選んでも無効になります。
- ・児童生徒の寄附応援人数の記録を回収票にまとめてSSCに送ると、SSCが企業や団体等からいただいた寄附の一定額(年度によって異なる)に、全国の活動に取り組んだ児童生徒の合計人数と各社会貢献活動団体の応援人数から算出された応援人数の割合を掛けて、できた金額を各社会貢献活動団体に寄附をするという仕組みです。
- ・この寄附の結果は、年度内に参加校に報告するとともに、SSCホームページに掲載します。

◆FVP申込みと回収(詳細は、裏面の「FVP流れ図」に掲載)

- (FVP 申込): FVPへの参加は、SSCホームページの中のFVPページにある申込フォームから直接申込送信していただくか、FVPページの申込書をダウンロードして、FAXか、Eメール添付で申込んでいただくことになります。その際、
1. FVPを使用する、2. フレンズA(学校・団体がオリジナルFVPを作成する)にする、のどちらかを選択していただきます。
 1. FVPを使用する、を希望した場合、宅配便か郵便での着払いでFVPをお届けします。

- (FVP 回収): 年度末(2月15日締め切り)までに、年度当初のFVP申込時にFVPと併せて送付した「回収票」に児童・生徒が応援する各社会貢献活動団体の人数を記録し、児童・生徒の【感想欄】と回収票をSSCに送っていただくか、回収票のみをFAXで送っていただきます。FVPページから直接回収票データを入力して送信することもできます。

◆その他(FVP参加児童生徒、参加校・団体対象事業)

- ふれあいボランティア活動感想文募集(10月～1月中旬): 事務局・選考委員による審査があります。ふれあいボランティア活動感想文大賞・小学生賞・中学生賞・高校生賞を受賞者に贈呈します。(表彰状・記念缶バッジ・当年度受賞者の顔写真入り感想文を掲載した感想文集を贈呈)※顔写真は希望者のみ。

○学校賞

年度末に、回収票・【感想欄】の報告(参加児童・生徒数)により、回収率の最も高い学校・団体に表彰状を贈呈します。

【問い合わせ】 認定NPO法人さわやか青少年センター TEL:03-6279-9236 E-mail:info@ssc-npo.or.jp



(A6判三つ折り)